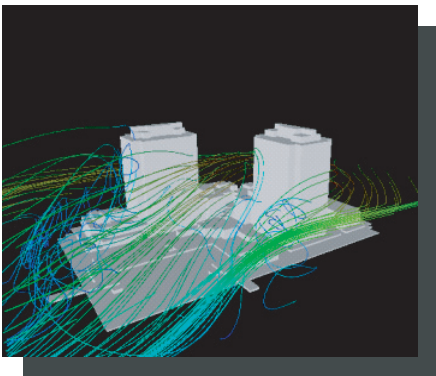
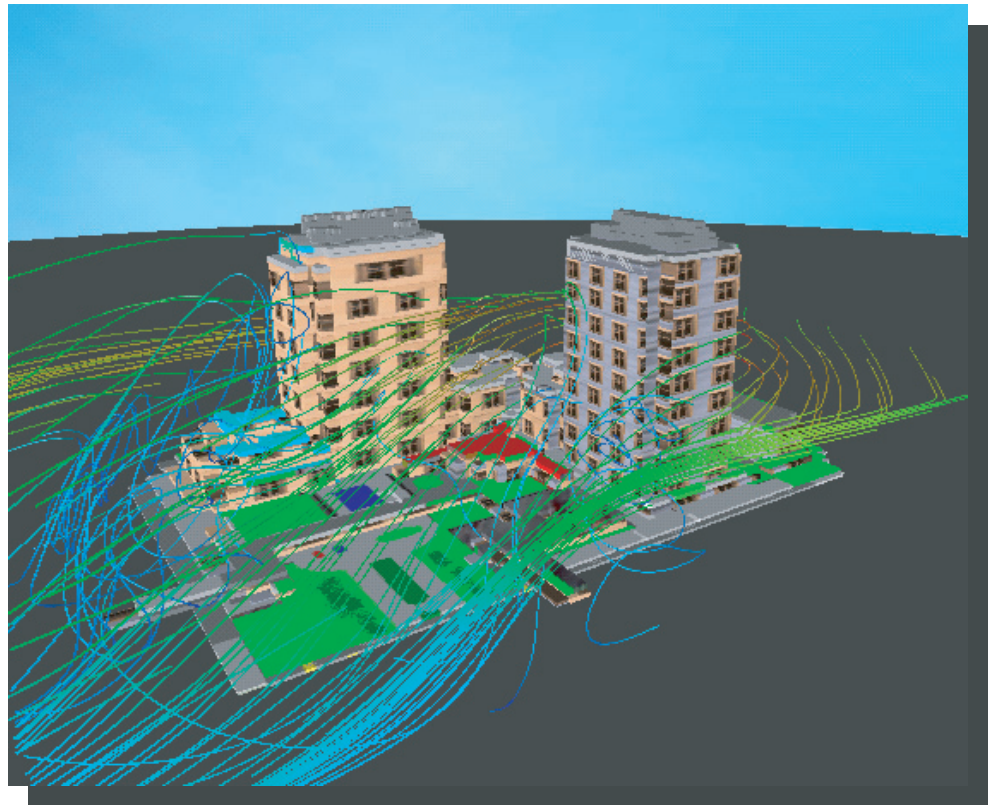


AVS Fusion Player



【従来のMicroAVSでの表示】



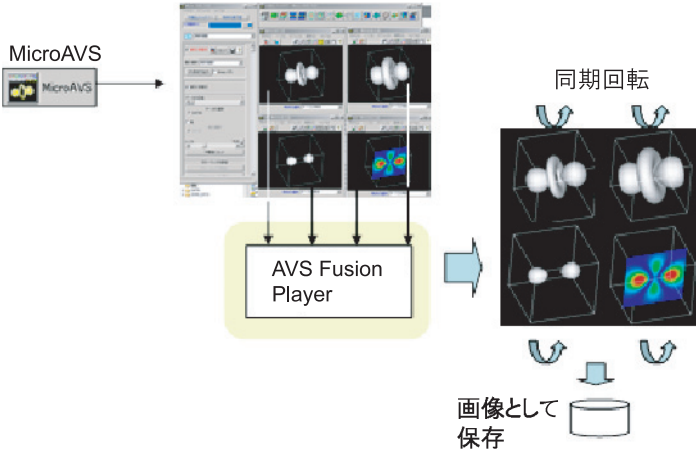
【AVS/Expressでテクスチャを施したビルを合成表示】

5つの効果

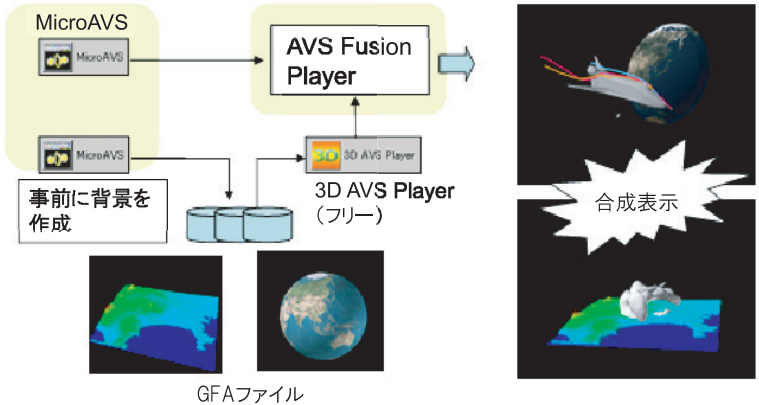
- (1) MicroAVS ver.12のマルチビュー表示を1つに合成表示
- (2) 背景画像(地形など)の分離作成で可視化の効率アップ
- (3) 実験映像とシミュレーション可視化の合成表示
- (4) GFAで保存した情報同士の合成表示
- (5) AVS/Expressの出力(GFA)とMicroAVSの可視化の統合表示。
VRML,CATIA V5,MAYAの3次元表示との合成も可能
(オプション購入必要)

5つの効果

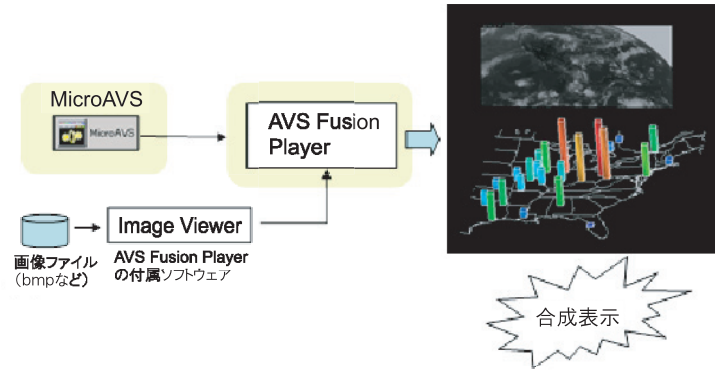
① 4面統合表示(同期して回転可能)



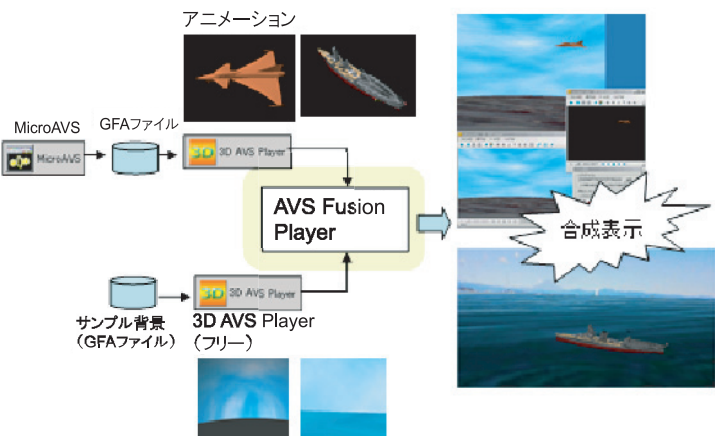
② 背景の地球や地形の事前作成で作業を効率化 GFAファイルのサイズを軽量化



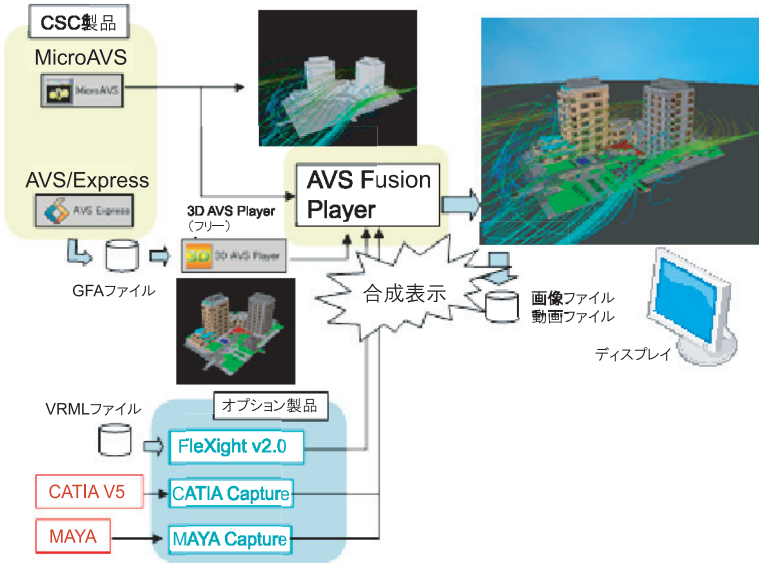
③ 衛星画像とシミュレーションの同時表示



④ 蓄積したGFAデータの合成表示。 飛行機のアニメーションと背景を合成可能



⑤ AVS/ExpressでビルデータにテクスチャをつけてMicroAVSのストリームラインと合成。 VRMLは、Flexight(別売)で表示合成可能。 CATIA V5やMAYAは、オプションのキャプチャソフト(別売)でリアルタイムに合成可能。



● AVS Fusion Player 稼働環境

対応機種: WindowsXP, WindowsVista
ソフトウェア: MicroAVS Ver.12, 3D AVS Player3.01
オプションソフトウェア対応: Flexight2.0, CATIA V5R15-18, MAYA6.0-2008sp1

※ 本製品は、独立行政法人情報通信研究機構の民間基盤技術研究促進制度の委託業務「テレ・イメージ・カンファレンス・システムに関する研究」の成果を含んでいます。
※ 3D AVS Playerは、日本原子力研究開発機構とサイバネットシステム株式会社(旧ケイ・ジー・ティ)が共同で開発したフリーソフトウェアです。

CYBERNET

サイバネットシステム株式会社

アドバンスドソリューション事業部 ビジュアライゼーション部

本社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地 富士ソフトビル

Tel: (03)5297-3799 Fax: (03)5297-3637

西日本支社 〒540-0028 大阪中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル

Tel: (06)6940-3629 Fax: (06)6940-3601

http://www.cybernet.co.jp email: avs-info@cybernet.co.jp

お問い合わせ: